

秋田市の先人たち

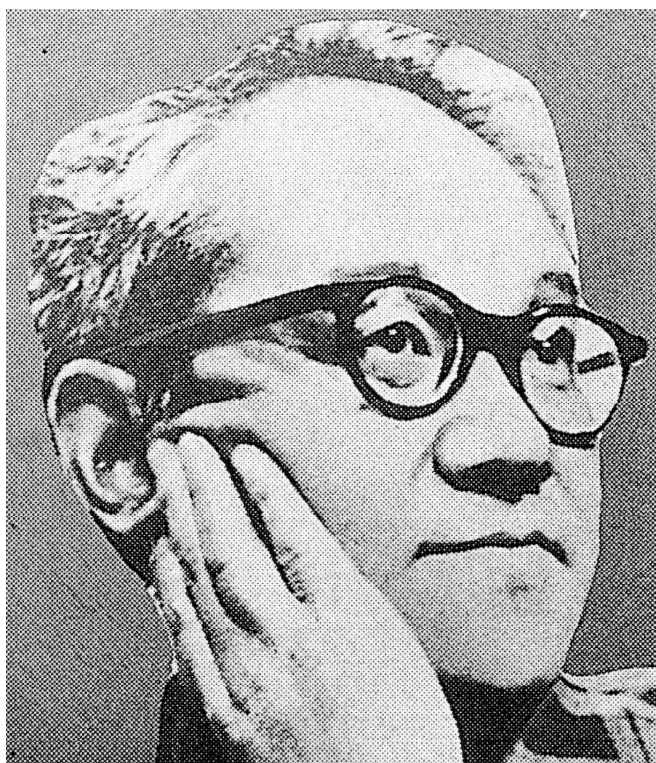
管弦楽曲映画音楽に足跡

深井史郎

明治四十（一九〇七）年生

昭和三十四（一九五九）年没

新屋下表町（現、新屋元町）生まれ



主な事蹟

昭和七年、新興キネマ「長崎留学生」の音楽を担当して後、「大菩薩峠」等の映画音楽を手がける一方、管弦楽の「パロディ的な四楽章」や舞踏組曲「都会」などを書いた。戦後、「雪女」は放送芸術祭で文部省作曲奨励賞、東映「鳳城の花嫁」でアジア映画祭音楽賞を受賞して、映画音楽の第一人者となり、日本映画音楽協会会長に就任した。